（様式６－１）

実施概要（ホームページ掲載用）

活動のテーマ	県民と行政のパートナーシップによる地域づくり
助成事業者	特定非営利活動法人 鹿児島砂防ボランティア協会
代表者	県民と行政のパートナーシップによる地域づくり

（目的）

特に本年は桜島大噴火から100周年にあたることや伊豆大島では未曾有の土石流が発生したことを踏まえ、これらに関する土砂災害に関する研究成果及び現在の砂防行政について識者を講師に招き本協会の会員はもとより県・町村など行政機関の職員を対象として土砂災害に関する技術研修会を実施し、人材の育成をも念頭に技術力の強化、向上を図る。

この技術力強化などにより地域や行政と一体となった土砂災害対策、地域の安全活動や安全なまちづくりに貢献する。

（概要）

（１）事業内容　　平成25年度砂防技術研修会
（２）開催日時　　平成26年１月１7日（金）13：30～17：00
（３）開催場所　　マリンパレスかごしま
（４）参加対象者　鹿児島砂防ボランティア協会員（会員数191名）
　　鹿児島県、市町村などの自治体防災関係職員
（５）研修参加者　約120名
　　内訳　　本協会会員
　　県・市町村職員
（６）研修会プログラム
　①　「桜島の大規模噴火災害に備える」　下川悦郎鹿児島大学特任教授
　②　「住民から見た土砂災害とその対応」牧野裕至国土交通省元砂防部長
　③　「桜島砂防の現状について」　大坂　剛大隅河川国道事務所長
　④　「最近の砂防行政を取り巻く話題」　植野利康鹿児島県砂防課長